

男女共同参画授業実践集計（2020）

校種	学年	授業内容	種類 ①②③④	題材	実 践 内 容
小	1	国語	①	大きなかぶ	グループで音読劇をした。おじいさん役、おばあさん役、孫役などの役にも男の子がやっても女の子がやってもよいことにした。どの役になった子も楽しく学習に取り組むことができた。
小	1	国語	①	大きなかぶ、おむすびころりん、くじらぐも	音読劇をするとき、どの役も男女とらわれないように、自分が演じたいを選ばせて取り組んだ。（例：おじいさん役が女の子になっても良しとして授業を進めた。）
小	1	国語	①	大きなかぶ	場面ごとに登場人物の言葉を考え、吹き出しに書いたり動作化したりした。最後のグループごとの音読劇では、男女にとらわれずに役を決め、楽しく役割演技をすることができた。
小	1	国語	①④	音読劇	おじいさん役、おばあさん役など性別にこだわらず、自分がやってみたい役を選んで練習し、発表させた。
小	1	国語	③	読み聞かせ「ますだくんのランドセル」	女の子が紺色のランドセル、男の子が赤のランドセルを持っていることにどう思うか聞いてみた。女の子の紺色は抵抗がなかったが、男の子の赤はやや抵抗があるようだった。赤が好きという男の子が、男の子が赤で何が悪いと発言したことで、男女で色の違いはないことを学習した。子どもたちには男女での色の差はないように思ったが、保護者が気にしているという発言が子どもからあった。
小	1	国語	①	大きなかぶ	おじいさん役は、男子などと、男女にとられることなく、やりたい役を選んだ。
小	1	図工	③	絵をかこう、秋とあそぼう	お花紙の色を複数用意し、どの色のお花紙を使ってどのように何を表すか、個人の選択を尊重した。
小	1	体育	④	リレー	男女混合チームでクラスを半分にしてリレー大会を行った。作戦を考えたり、チームごと練習したりして、みんなで協力して戦うことの楽しさを学んだ。
小	1	体育	①	徒競走	男女に関係なく走力でグループ分けをした。
小	1	体育	③	ダンス	運動会のダンスで持つポンポンの色を男女混合のグループで色分けした。
小	1	体育	④	球技（ドッジボール）	男女の人数でチーム分けをするのではなく、技能に応じて分けた。男女混合で試合をすることで、チームワークの向上をめざした。
小	1	道徳	①	これならできる	家庭生活の中で自分でできることを探す場面で男性が料理している写真を見ながら誰がやってもよいことを確認した。
小	1	道徳	①	全ての題材において	登場人物の呼称を「くん」ではなく「さん」に統一・ロールプレイ時には、男子も女子も性別を問わず役割演技をする。
小	1	道徳	①④	家での仕事	家庭の中でできることを考える（お手伝い）の中で、男女が平等で協力して仕事をしていることにふれた。
小	1	学級活動	①	係決め	係決めをするとき、教員から、男女各1名ずつと決めたりせず、子どもがやりたい係、やれそうな係を考えさせて決めていった。
小	1	学級活動	①	自分たちではじめての班づくり	班決めの時に、学習・運動・生活の得意分野を選択させ、役割分担が分散するようにした。得意分野を持って活動するため、チームワークが向上し、男女関係なく認め合う姿が見られた。
小	2	生活	④	あそんで、ためして、くふうして	遊びのグループ作りを男女関係なく自分のやりたい遊びで分け、男女が一緒に協力してゲームを作った。

男女共同参画授業実践集計（2020）

校種	学年	授業内容	種類 ①②③④	題材	実 践 内 容
小	2	生活	④	生き物となかよし	日本平どうぶつ園の班決めでは、男女混合で「班で協力」した活動とした。
小	2	音楽	①	音楽づくり、生活科「あそびランド」	自分の好みや考えを基にして男女の人数配分に関係なくグループを作って活動した。
小	2	体育	①	表現（運同会、ダンス）	男女混合の背の順でペアを作って表現活動をした。
小	3	社会	①③	市やくらしのうつりかわり	昭和時代には、炊事洗濯などの家事は情勢の仕事とされていたことや髪型や衣服、持ち物に男女差があったことを知り、どうありたいのか現在・未来の暮らし方を考えた。
小	3	社会	②	安全なくらしを守る（消防）	女性の消防士の方の紹介や男性とともに訓練をする様子などを話した。
小	3	音楽	①④	音楽づくり	自分が選んだもので学習を進めた。
小	3	体育	④	台風の目のチーム分け	運動会の「台風の目」の種目では、男女関係なく3人組を、一生懸命目標を達成するためにとりくんだ。
小	3	体育	④	すべて	整列はすべて男女混合。グループもすべて男女混合。
小	3	体育	③	鉄棒、跳び箱など	男女合同のチーム編成、ペアで見合う活動など、男女問わず協力ができている。失敗したときなどにも暖かな言葉をかけあえている。
小	3	体育	④	リレー	男女混合チームで練習を行い、個々の目当てを共有しながら、作戦を立ててチームの記録更新を目指した。
小	3	体育	④	体づくり（大玉運び）	男女混合チームで練習を行い、個人の技能に着目してチームを分け、バランスをとりやすいように考えたことでチームワークの向上を目指した。
小	3	体育	④	タグラグビー、キックベース	男女混合でチームを作り、個人の技能を考えて、ポジションや作戦を決め、ゲームを楽しんだ。
小	3	体育		個人走	タイム（走力）でペアを組み個人走を行った。走った後には、男子女子関係なく、お互いの速さに驚き、認め合う場面を多く見ることができた。
小	3	体育	④	球技（ハンドボール）	男女混合チームでパス練習を行い、パスだけでゴールにつなげていくために作戦を立て、チームワークの向上を目指した。
小	3	体育	④	プレルボール	男女混合チームで練習・試合を行った。男女関係なく考えあうことができた。
小	3	体育	④	リレーをしよう	リレーのチームきめでは、全員で話し合いをし、男女区別することなく、走力でチームきめをしていった。走る順番まで自分たちで考えさせ、男女混合になるようにしていた。
小	3	体育	①③	球技（ポートボール）	男女混合でチームを組み、個人の能力に基づいてリーダーを決め、男女とも同じ色のピブスで試合をするなど、子ども自身が性別による差を感じつ場面を作らなかった。
小	3	体育	①④	走跳の運動（リレー）	リレーのチーム分けをタイム別に行った。
小	3	体育	④	プレルボール	自分たちで話し合い、男女の割合に関係なく混合チームを作った。みんなが楽しめることを考えてルールを決めたり男女の違いではなく、個人の力をつけるような練習をした。

男女共同参画授業実践集計（2020）

校種	学年	授業内容	種類 ①②③④	題材	実 践 内 容
小	3	体育	④	球技（ブレルボール）	男女混合チームで、パス練習を行い、男女ではバウンドのしかたに違いがあることに気づき、相手にパスしやすいバウンドの仕方考えることができた。
小	3	道徳	①	公平公正	人（男女）によって態度を変えないことを学習した。
小	3	道徳	①	友情	男だから、女だからということではなく、男女仲良く助け合う大切さを学習した。
小	3	道徳	①	水やり係	係の仕事には、男女で違いがあることに気づき、自分のできることは何かを考えて協力してすすめることができた。
小	3	総合	①④	劇	男女交じったチームで、互いの興味関心に合った祭りを詳しく調べ、劇で祭りに込められた思いを表現した。
小	3	学級活動	①	係活動、班での役割分担	男女を意識して決めるのではなく、子どもたちが好きなこと、得意なことを優先して活動を行っている。互いによく協力でき楽しく活動できている。
小	3	学級活動	①④	家の仕事を手伝おう	長期休業前にお手伝いをするときに、家の中の仕事をあげた。その中で「男の子がやったほうがいい仕事かな、女の子がやったほうがいい仕事かな」とたずね、どれもほとんど男女にかかわらずできることを学び、協力して仕事することをまとめた。
小	3	学級活動	①④	クラス役員選出	男女関係なく学級で2名選出するようにした。（実際には、男女1名ずつになったが）
小	4	社会	②	地域における災害対策	土砂崩れ対策の土木工事現場を見学したとき、男性の中に1人、男性と同じ作業服を着た女性がいた。人々の安全を守りたいという思いで仕事をしていると話してくださった。土木工事は男性の仕事とは限らないということを知るきっかけとなった。
小	4	理科	④	空気中に水蒸気があるか調べてみよう	男女のペアをつくり、校庭内の空気について水蒸気を含むか協力して調べた。
小	4	保健	①④	二次成長	それぞれ個人差があることをふまえ、個性を大切にすること、互いの性を尊重することを学んだ。
小	4	体育	①④	持久走	男女の差ではなく、個人の力でグループを組んだ。また、ペアを組む際も男女関係なくペアを組み、お互いに力を合わせながら取り組んだ。
小	4	体育	④	授業すべて	チームを作る単元はすべて男女混合で行い、技能の違いがあっても、協力、教え合いや誰もが楽しめるルール、作戦をたてるなどして楽しむことができた。
小	4	体育	④	徒競走、団体競技	男女別でなく、タイム別の組・チームで練習、競技を行った。
小	4	道徳	④	公正公平	クラスの異性に公平に接することができない登場人物を見た子どもの気持ちを考え、だれに対しても分け隔てなく行動することを学習した。
小	4	総合	①②④	みんなに優しい有度の街	市内でものづくりの会社を経営している方（トランスジェンダー）から性別にとらわれず、自分のやりたいこと、自分の生き方を大切にほしいという話を聞き、男女、LGBTの方々への差別のない社会の大切さを学習した。
小	4	総合	①	宿泊活動を成功させよう	宿泊活動での係活動で保健係は女子、レク係は男子等とはせずに、個人の適正に合わせて分担するようにした。
小	4	学級活動	①	学級委員を決めよう	後期の学級委員を決める際、男女1人ずつという枠にとらわれることなく、投票によって選出された女子2人に学級委員を任せることにした。
小	4	学級活動		LGBT	男の子が、女の子のものまねをして馬鹿にしたりしていたので、世の中には男の体だけ女性として生きたいと思う人もいる」などLGBTのことについて話をしました。

男女共同参画授業実践集計（2020）

校種	学年	授業内容	種類 ①②③④	題材	実 践 内 容
小	4	学級活動	①④	係決め	係決めをする際に、男女混合で決めた。その結果、体育係が男女混合となり、女の子の考えの遊びも出てくるようになった。男女とも喜んで遊んでいる。
小	5	社会	④	学習のまとめ （日本の貿易）	日本の貿易についての学習のまとめとして、グループを作り、特色としてその特色が生まれた理由を考えた。誰とでも意見交換ができるようになってほしいという思いから、男女区別せず一斉にくじびきをした。
小	5	音楽	④	合唱	男女でパートを分けるのではなく、練習の中で無理なく発声できるパートを自分で選ばせるようにした。
小	5	家庭	①④	生活を支える家庭の仕事	生活を支えている家族の仕事は様々あり、家族の協力が必要なことを実生活と結び付けながら学習した。そして、児童が実際に家事へ参加する機会を設けた。
小	5	家庭	②	調理実習 （ジャーマンポテトを作ろう）	コロナ禍、共有の道具を使えないので、一人一人実習を行った。一緒に行くとどうしても女子に仕事が偏るが、全員が同じ仕事を行うことで、男女関係なく調理実習を進めることができた。
小	5	家庭	①	できるよ家庭の仕事	家族の一員として協力して仕事をすることや男女関係なく自分ができる仕事を分担することの大切さを学習した。
小	5	体育	④	球技（バレーボール）	男女混合チームで練習や試合を行った。互いの良さやアドバイスをカードに書いて認め合うことを継続して行う中で、チームワークを高めた。
小	5	体育	④	持久走	男女混合で走った。
小	5	体育	④	Tボール	男女混合チームで練習や試合を行い、お互い教えあうなどしてチームワーク向上を目指した。
小	5	体育	④	リズムダンス	男女でダンスの内容を変えることなく、自分たちでふりつけを考える部分を作った。並び方も男女で分けて、踊りたい場所で自由に取り組み、男女をこえて学年としての団結を高めた。
小	5	体育	①④	陸上運動（リレー）	運動会に向けてのリレーチーム。男女関係なく走力でのチーム分けをした。
小	5	体育	④	バレーボール	バレーボールでは、男女関係なく得意な児童を中心に男女混合チームを組み、練習や試合を行った。
小	5	体育	④	球技、リレー	男女混合チームで作戦を考えて行った。協力すれば男女関係なくスポーツを楽しめることを学んだ。
小	5	道徳	①④	差別をしないために	コロナ差別について扱う中で、様々な差別についても話し合った。その中のものとして男女差別があった歴史を伝えた。
小	5	道徳	④	「自分らしさ」 を見つめよう	「友達のいいところ」をカードに書こうという活動では、はじめは男は男、女は女しかカードを書いていなかった。そのため「男女関係なくカードを書こう」と伝えた。その結果いろんな子からいいところを聞くことができた。
小	5	道徳	①④	一人一人の命の すばらしさ「同じでちがう」	命の大切さを考える中で、一人一人の個性について話し合った。男女として分けるのではなく、みんながそれぞれ良いところがあることを学習し、ひとりの人間として大切な存在であることを確認した。
小	5	総合	①④	富士自然体験教室 に向けて	自然体験教室に向けて、自分がみんなのためにできることは何かを考えて役割分担をした。班の中では男女一緒に飯ごう炊飯やウォークラリーにとりくむことで、お互いに助け合い、活動する姿が見られた。

男女共同参画授業実践集計（2020）

校種	学年	授業内容	種類 ①②③④	題材	実 践 内 容
小	5	総合	①④	感謝の気持ちを伝える6送会にしよう。	6年生を送る会の準備のためのチーム決めをする際、男女比で人数を制限せず、子どもたちの意欲や得意なことに基づいて決めることで、性別に関わらず、協力して6年生を送る会を成功させようとする姿が見られた。
小	5	特別活動		子ども学年集会	子どもたちの手で企画・準備・運営する学年集会を月一回ずつ担当の組を代えて行っている。男女の壁を越え、プログラムに合わせたチームになって、会を盛り上げるために協力する姿が見られた。
小	5	朝の会	②	LGBT	朝の話の中でニュースにあったLGBTについての記事を取り上げて、LGBTに対する理解を深めた。
小	5	行事	①	学年運動会	リレーチームは男女関係なくタイム順で決めた。
小	5	学級活動	①	体育係について	男女2人ずつではなく、男子4人が体育係となり、男の子でも女のこの列を並ばせている。
小	5	学級活動	③	自分らしさ	性によって色の区別をしたり、されたりする必要はないことを学び、自分らしさを大切にすることが重要であることに気付いた。
小	5	学級活動	①	6年生を送る会（感謝の会）に向けて	男女別の人数の割り振りをせず、各自の希望を重視して係担当を決めた。
小	5	学級活動	④	席替え	席替えの際、男女で分けることなく、学習状況や視力などに配慮して子ども同士で席順を決めるようにした。
小	5	学級活動	①④	クラス役員選出	児童会運営委員会、学級委員の選出を男女関係なく立候補者の中から投票で選出した。
小	6	社会	①②	近代国家に向けて	明治時代の戦争中は、男子、女子が分けて役割があることに気付き、今との違いを理解した。（男女を隔てないこと）
小	6	社会	①	ともに生きるくらすと政治	社会科の学習をして男女共同参画の授業を行った。
小	6	社会	①	近代国家を目指して	女性が選挙権を獲得し地位を向上させていく歴史を学び、男女が平等な社会の大切さを学んだ。
小	6	社会	②	戦争と人々の暮らし	兵役を課されるのは男子のみであったり、選挙感を与えられるのが男子のみであったりと、今の時代とは異なることを一つの視点として考える学習を行った。
小	6	体育	④	持久走	男女混合で走らせて、自己の記録を伸ばした。
小	6	体育	①	リレーをしよう	リレーのチームを決めるのに、男女均等に人数を分けるのではなく、走力で分けた。
小	6	体育	①	球技全般	男女混合のチームで練習から試合まで行った。
小	6	体育	①	徒競走	整列するときには、男女混合の背の順で並び、徒競走も男女の違いでなく、走力で決めたいとの子供たちの思いもあり、自分たちで決定した。
小	6	体育	④	Tボール	男女混合チームで行った。男女を問わず得意な子と苦手な子が教え合う姿が見られ互いのよさを活かした。
小	6	体育	③	表現運動	カラーフラッグを活用し、運動会で表現運動を行った。フラッグの色やラインの組み方が男女別で決めるのではなく、動きやすく美しい表現運動を目指して行い、充実感のある活動が協力してできた。
小	6	体育	④	サッカー	男女混合チームで、練習・試合を行った。教え合うことや協力してやることのできた。
小	6	体育	④	球技（サッカー、バスケ）	パス練習、ドリブル練習、シュート練習は男女混合で行い、アドバイスし合いスキルアップをめざしました。

男女共同参画授業実践集計（2020）

校種	学年	授業内容	種類 ①②③④	題材	実 践 内 容
小	6	体育	④	Tボール	男女混合でグループを組み、作戦会議などを行い、協力して試合を行った。
小	6	体育	④	様々な単元	ほとんどの協議を男女混合で行っている。（サッカー、持久走、マット運動の団体演技など）持久走のチーム分けは男女の違いではなく、個人のタイムで分けるようにした。
小	6	体育	④	球技（バスケットボール）	男女混合チームでパス回しを行い、チームの作戦を練って考えさせ、技能を高めた。
小	6	体育	④	球技（Tボール）	男女混合チームで練習を行い、協力して個人の技能やチームワークの向上を目指した。
小	6	体育	④	ハードル	課題練習のグループは、個の課題に応じたチームを作った。男女の人数は関係なく、チームを組んだ。
小	6	体育	①	運動会	男女問わず、色別の長を決めた。小規模で、その中でできる子となると、男だからやる、女だからやらない、とはならない。
小	6	道徳	④		生け花を男子がしているのを見て、誰がやってもよいという決めつけないことを学習した。
小	6	道徳	①②③	らしさって何だろう	男の子らしさ、女の子らしさについて考えることを通して、それはただのイメージや決めつけで、違いを「その人らしさ」として認めることこそ大切だという事に気付いたり、実践意欲を高めたりすることを目指した。
小	6	外国語活動	②		職業の学習でバスの運転手が女性であり、最近も女性のバス運転手が多くいて、職業に男女差がないことを学んだ。
小	6	外国語活動	②	Unit8 What do you want to be?	職業名を学習する場面において、児童が使用するカードの女性のバス運転手や獣医さんの絵があったので、今は性別に関係なく職業を選択することができることを確認した。
小	6	外国語活動	①④	This is my town	男女混合の3人組でプレゼンテーションをした。多様な考え方で地域の魅力を伝えた。
小	6	外国語活動	②	Unit8 What do you want to be?	教科書の挿絵や絵カードをもとに、昭和時代の職業名と現在の職業名（日本語）の比較や、男女の性差による就職意識について取り上げた。「男だから、女だから」ではなく、その人個人のもつ能力を社会に生かせることの大切さを意識させた。
小	6	総合	②	キャリア教育、いろんな仕事を取材しよう	学校に6名の方をお呼びして、取材を行う際、「消防士に」女子が、「看護師」「バスガイド」に男子が取材する機会を持った。
小	6	総合	②	私の目指す大人・職業	ゲストティーチャーの話聞くことで自分のなりたい職業について、男女の性別にこだわらずに自分を見つめて考える場となった。
小	6	総合	②④	自分らしく生きよう	静岡市男女共同参画課の出前講座でファシリテーター静岡から4名の講師に来ていただいた。「百年たってわらった木」という絵本のストーリーを元にフォーラムシアターを行い、自分を大切にすること、自分がやりたいこと（夢）を大切にすること、男女は一緒であることなどを学習した。
小	6	総合	①②	ドリームマップを作ろう	様々な職業について調べていく中で、看護婦→看護師、スチュワーデス→客室乗務員といった性別で職業の呼び方が変わった話をした。
小	6	総合	②	マイドリームプラン	将来の自分について思い描き、職業調べをする中で、男女関係なく自分の得意なこと、良さを活かすことができる仕事を選ぶことの大切さを学んだ。
小	6	特別活動	②	なりたい職業 なりたい自分	あこがれる職業や男性・女性の職業という思い込みがありがちな職業についている方々を紹介することを通して、性別にとらわれずに職業を選んでいくことの大切さを考えた。そして、その思いを卒業文集へとつなげた。

男女共同参画授業実践集計（2020）

校種	学年	授業内容	種類 ①②③④	題 材	実 践 内 容
小	6	特別活動	③	席替え	くじで席を決めることになったが、くじの色を黄色と茶色とした。（赤は女の色、青は男の色という固定観念を作らないため。）
小	6	学級活動	③	どんな色が好き	ランドセル・防災頭巾カバー・折り畳み傘など色を選択する事が多くある。どの色が男の色、女の色と決まっていずに自分の好みで選ぶことができることを学習した。
小	6	学級活動	①	係決め	係決めの際は毎回男女1人ずつ等の指定をせず、やってみたい係で話し合っ決めて。
小	6	学級活動	①	スポーツ大会	今回は応援団長を男女どちらかでもよいとし、女子が団長、副団長を両方つとめるクラスもあれば、両方男子のクラスもあってよいとした。
小	6	学級活動	④	みんなが楽しく生活するために	学級で友達関係がうまくいかないときに、男女間の問題が起きた。また、子どもからLGBTのことが話題になったので、性について指導し、みんなで協力することを確認した。
小	1～2	生活	④	あきの遊びで遊ぼう	景品作りは女の子、的入れは男の子が作ると決めずに、自分がつくりたい遊びを選ばせ、男女一緒に活動をした。
小	1～6	全教科	①④		強制ではないが、基本的に男女誰でも「さん」づけで名前を呼ぶ。
小	1～6	全教科	④	すべて	どの授業、活動でもグループを組む際には男女混合にし、互いに協力できるようにしている。
小	1～6	体育	④	運動会、種目	運動会の中で出場する種目を選ぶ際、男女の違いではなく、個人の力が発揮できるような視点で参加種目を選んだ。個人の意思を尊重した。
小	1～6	体育	④	持久走記録会	男女混合で実施
小	1～6	体育	④	球技	男女混合チームで練習を行い、教え合いながら活動した。
小	1～6	体育	④	リレー、持久走、タグラグビー	チーム分けは男女関係なく混合チームで行った。走る距離は男女関係なく同じにした。チームプレーでは、ポジションや走順はこの技能に合わせ工夫できるように作戦会議をした。
小	1～6	体育	④	リレー	男女混合チームで練習を行い、協力すれば男女関係なくスポーツを楽しむことができると学習した。
小	1～6	体育	①	運動会（徒競走）	走順を決める際に、男女の違いではなく、個人の走力に応じた組み合わせで実施した。
小	1～6	体育	④	球技	男女混合チームで活動している。
小	1～6	体育	①	持久走	男女別ではなく、タイム別（走力順）に分けて実践した。
小	1～6	体育	④	長縄	長縄のチームを決めるのに、男女混合でチーム分けをした。男女にかかわらず、長縄が得意な子が苦手な子にアドバイスし、協力して記録を伸ばすことの大切さを学習した。
小	1～6	体育	④	運動会、球技等	チームを組む際には、男女別にせずそれぞれの個の力を出し合い、協力して競うことができるよう促した。
小	1～6	体育	①	バレーボール	チーム編成を異学年男女混合にして、それぞれの特性を生かして考えさせ、男女協力し活動した。
小	1～6	体育	④	持久走	持久走のグループ分けを男女混合で行った。グループ分けの方法は、記録順で行い、グループごとにアドバイスをしあって記録を伸ばすことができた。
小	1～6	体育	④	持久走	練習も本番も男女同じ距離で一緒に走って記録もとった。

男女共同参画授業実践集計（2020）

校種	学年	授業内容	種類 ①②③④	題材	実 践 内 容
小	1～6	道徳	④	友だち関係	性別に関係なく「～さん」と呼ぶ指導
小	1～6	道徳	①④	道徳	学級ごとの人権宣言をつくり男女協働したり公平になれるルールを作成した。
小	1～6	特別活動	①	係活動	男女の割合ではなく、自分に適した仕事を考えさせ、自分の力を発揮できる係を決め活動している。
小	1～6	行事	①	トランプボール、バスケットボール	チーム編成を異学年男女混合にして、それぞれの特性を生かして考えさせ、男女協力し活動した。
小	1～6	学級活動	①	クラスのために自分ができること	クラスに必要なと思う係を決めた後、自分がしたい係に入るようにした。男女の違いは考えず個人の希望を重視した。
小	1～6	学級活動	①	係決め	係決めの際、男女で仕事を決めるのではなく、自分がやってみたい仕事を自分たちで選び話し合っ決めて。
小	1～6	学級活動	④	ナイストライ	日常的に互いのよさを認め、学年、男女問わずナイストライカードに書き、伝えている。
小	1・6	特別活動	①	ペア活動	男の子同士、女の子同士のペアではなく、男女・女男・男男・女女の組み合わせも積極的に取り入れ、多様なかかわりを大切にしている。
小	2・4・6	行事	④	運動会（リレー）	男女混合チームで協力し合い、走る順を決めたりバトン練習をしたりして本番も全力でリレーを行った。
小	3～4	体育	④	球技（ソフトバレーボール）	男女混合チームで、協力したり、作戦を立てたりした。
小	3～5	体育	④	持久走	男女混合の2チームに分けて、それぞれが目標をもって取り組めるようにした。
小	3～6	理科	①	太陽の光、水溶液の性質	男女ペアでグループを組み、実験を行っている。
小	3～6	特別活動	①	委員長	できる子が委員長や会長をやることになるので、性別に関係なく、決めた。
小	3～6	学級活動	①	学級のため、学校のために働く	各学級委員は男女関係なく選出した。
小	3～6	学級活動	①	クラスリーダー決め	各学年とも学級委員2名の男女比は決めず児童のやる気を優先して決めている。
小	3・4	体育	④	リレーをしよう	チームを決める際に、3・4年生混合チームで、男女関係なくタイムを基準に決定した。チームでバトンバスの練習等に協力して取り組んだ。
小	3・4	体育	④	団体競技	男女混合でチーム分けをし、男女関係なく協力できるようにした。
小	3・4	総合	①②④	福祉	性差・障害の有無、年齢差にとらわれずにみんなが幸せに過ごすために自分たちにどんなことができるかを学習した。
小	4・5	学級活動	①④	6送会の係決め	6送会の仕事分担をし、係を決めた。男女のバランスは考えず、「自分がやりたい仕事を選ぼう」と、個人の希望を重視した。
小	4・6	体育	④	全ての競技	男女混合チームで練習試合を行い個人の技能やチームワークの向上を目指した。
小	4・6	学級活動	④	席替え	くじ引きで席を決める時、男女の席を予め指定せずに行う。男女を意識させず、近くの席の友達と仲良く協力する態度を育てる。
小	5・6	家庭	①④	家族生活	「おいしいお茶の入れ方教室」でおいしいお茶を入れるための技法と心遣いを学んだ。5・6年生は男の子のみであるが、お茶をふるまう気持ちを学習した。
小	5・6	保健	①	性教育	男女の体づくりや役割について学ぶ際、男女別にせず、クラス全体で行った。
小	5・6	体育	④	リレー	リレーの走順は男女関係なく、走るのが得意、苦手の見点でお互いフォローできるように決めた。

男女共同参画授業実践集計（2020）

校種	学年	授業内容	種類 ①②③④	題材	実 践 内 容
小	5・6	総合	①②	どんな職業につきたい？	外国語とせずおかマナーブックのキャリアのところを用い、男女関係なく自分の職を考えていく。イメージの幅を広げる学びをした。
小	5・6	特別活動	①	委員会決め	委員会を決めるとき、個人のやりたい委員会に所属した。（男女比などなし）
小	5・6	行事	①	運動会	応援団または団長選出の際、男女関係なくやりたい意欲のある子がやった。
小	5・6	行事	①	運動会	運動会の応援団は、男女関係なく協力して行った。令和2年度の各色（3色）の応援団長は全員女子がつとめた。
小	5・6	学級活動	①④	私ができること	___は男っぽい、___は女っぽい、ではなく、気付いた人、やりたい人がクラス、家族のために行えばよい。またそこに協力する価値に気付く学びをした。
小	全校	日常生活指導			男子14人、女子15人、計29人。一人一人が自分のできること、気づいたことを自主的に行うことを日々指導している。
小	特1	図工生活	③	絵をかこう、秋とあそぼう	絵を描いたり、作品作りをする際には、男女関係なく、自分の好きな色を選んで使用することを意識させた。
中	2	外国語活動	②	Program6 WordExperience	英語の授業において、女性医師や女性建築士、男性保育士の写真を見せたり、英語で紹介したりして、男女に関係なく職業選択できることを学習した。
中	3	社会	①	平等権	どうすれば男女が平等となる雇用条件になるかを考える活動を通して、現在の問題について身近な問題として考える学習を行った。
中	1～3	体育	④	球技（サッカー）	男女混合チームでパス練習や試合を行い、個人の技能に着目したり、受け取りやすいパスについて考えさせたりして、チームワーク向上を目指した。
中	1～3	体育	④	球技（ソフトボール）	男女混合チームでパス練習やアドバイスをし合った。男女の違いではなく、個人の技能に着目して、互いを技術を高めることができた。
中	1～3	学級活動	④	ふつうってなんだろう～LGBTQの視点から～	トランスジェンダーの転入生を想定した話し合い活動をする中で性に関わらず相互理解の大切さについて学習した。
中	1	国語	①	古典竹取物語	昔と現代での風俗などを比較する中で、婚姻に関わる制度や男女の役割の変化について話題にした。
中	1	音楽	①	混声合唱	パートごとの人数のばらつきがあっても、それぞれの発達段階に合った声域で歌えるように指導。特に男子の変声期については、男女ともに理解することに努めた。
中	1	家庭	④	調理実習	男女関係なく、グループを構成し、協力して調理実習をした。
中	1	家庭	①	調理実習（ハンバーグ）	男女混合の班で実習。男女関係なく、それぞれができることを率先して活動した。
中	1	家庭	①④	家庭の仕事	家庭の中にある家事作業を、家族全員が分担することで全員が協力していく姿勢を養うことができた。
中	1	家庭	①	食生活とわたしたち（調理実習）	男女混合グループで、それぞれが自分の材料（1食分）を調理した。その際、教え合ったり、助け合ったりした。片づけはグループのメンバー全員で協力して行った。
中	1	体育	④	球技（バレーボール）	学級集団を母体としているため、男女それぞれがもつ長所をいかし、苦手を補い合うような声掛けをしながら活動した。

男女共同参画授業実践集計（2020）

校種	学年	授業内容	種類 ①②③④	題材	実践内容
中	1	道徳	①②	大人になるのは損か得か	題材のテーマで各自が考えをまとめ、男女の違いではなく、人としての能力や責任などを根拠に議論した。
中	1	道徳	④	班でのできごと	友人関係についての話し合いを通して、異性への理解を深め、互いの個性を尊重していく気持ちをはぐくむことを目的として学習した。
中	1	道徳	④	よりよいクラスをつくるために	生徒会で行っている廃品回収の方法で男女の意見が分かれたことをきっかけに互いの考えを尊重することの大切さを学習した。
中	1	学級活動	④	球技大会	学年でのバドミントン大会で、男女でわかれず、混合でペアを決め、性差に関係なくペアとのコミュニケーションがとれるよう工夫した。
中	1	学級活動	①④	委員会、係、応援リーダー、座席	トイレ清掃以外、すべての役割分担を男女の制約なく決定し、協同して学校生活を送っている。
中	1	学級活動	②	LGBTQ	「人権週間」を指導の機会として捉え、静岡市男女共同参画課発行のリーフレット「LGBTQってなあに??」を活用して、多様な性のあり方を学習した。
中	2	理科	①	電流の実験（電流）	班活動を主として、自分たちだけで実験を行い、規則性を見つけた。グループ編成は男女を織り交ぜた。
中	2	家庭	④	基礎縫いをやろう	男女混合班で行い、わかる生徒がわからない・できない生徒に教えたり、相談したりすることができた。
中	2	保健	④	思春期の心	思春期に適切な判断ができるようにお互いの良さを伸ばしあうような男女の関わりについて考えた。
中	2	体育	④	球技（ハンドボール）	男女混合の6人チームを作り、男女でパス回しを行った。相手を思いやり、パスを回すこと、チームワークの向上をめざした。
中	2	道徳	②	LGBT理解	学年集会を開き、専門の講師を呼んでLGBTについて講和をしていただいた。
中	2	外国語活動	①	A Work Experience Program（職場体験）	様々な職業名を学習する中で、英語の職業名も性差別をなくしていることを学んだ。Policeman→Police officer, stewardess→flight attendant, maid→house cleanerなど
中	2	総合	②	職場体験	職場体験場所の振り分けは男女関係なく個々の希望を尊重して行った。消防士や自衛隊などで活躍する方のインタビュー記事は男女混ざっているものを取り扱った。
中	2	特別活動	①④	高校調べ	男女混合で班を作り、得意苦手を補い合いながらプレゼンテーションを作成し、発表した。
中	2	学級活動	①④	係決め	男女の違いは考えず、個人の希望を重視し、係決めを行った。
中	3	国語	①②	話し合って提案をまとめよう（SDGsの問題を話し合う）	SDGsの17の問題の中から1つを選んでクラスで話し合うときに、女性の差別の問題、日本のジェンダーの順位が低いことを話した。
中	3	社会	②	平等権 労働と社会保障	男女雇用均等法や男女共同参画社会基本法について学習した。男女間の待遇（賃金や昇格）の差について資料の読み取りをした。

男女共同参画授業実践集計（2020）

校種	学年	授業内容	種類 ①②③④	題 材	実 践 内 容
中	3	社会	①②	日本国憲法「平等権」	第14条「法の下での平等」そして「性別において差別されない」を教え、「男女雇用機会均等法」と「男女共同参画社会基本法」を教えた。また、職業における男女差別を考える実践を行った。子育てにおいて、仕事と育児の両立に悩む家庭を設定し、役割演技（ロールプレイ）をして、夫・妻・祖父母の役割分担を考えさせる実践も行った。
中	3	社会	①	平等権	男女平等に関する法制度について学び、法だけではなく、家庭や職場などあらゆる場面でそれぞれが思いやっていくことが大切であることを話し合った。
中	3	社会	①②④	平等権	男女平等について、男女共同参画社会基本法や、男女雇用機会均等法などについて、社会の実態や具体的ななとりくみについて学習した。
中	3	社会	①②	公民的分野 人権・憲法・労働・時事問題	男女雇用機会均等法、男女共同参画基本法を取り上げ、男女の雇用形態特徴の違いなどをつかみ、よりよい社会づくりについて考えた。また、選択的男女別姓について意見形成・意見交換した。
中	3	家庭	①	家族・家庭と子どもの成長	男女関係なく、幼児の成長について学習し、子育ても仕事も男女ともに行うことを学んだ。
中	3	家庭	④	世界に一つだけのバッグ作り	男女混合の班で実習。ミシンの使い方を教え合ったり、玉結びや玉止めのやり方を聞き、制作活動を進めた。
中	3	家庭	③	ペットボトルホルダーを作ろう	男女の違い関係なく自分が使いやすく愛着の持てる作品を作るため、色や柄など様々な選択をするよう学習した。
中	3	道徳	①	伝えたいことがある	男性と女性の考え方の違いに気付き、互いの性における役割を知り、異性に対してどんなことができるかを考えるきっかけとなった。
中	3	道徳	④	男女のしあわせ	わたしたちの道徳の「異性を理解し尊重して」を用いて、男子、女子がお互いに期待すること、改善を望むことをアンケートにとり、紹介した。
中	3	総合	④	思春期の生と性	自分の身を守ったり、相手を思いやったりする行動選択ができるよう、性に対する正しい知識を身につけることを目的として学習した。
中	3	保健体育	④	球技（Tボール）	男女混合チームでゲームを行った。個人の技能、ゲームのルールに着目させ、自分たちなりのルールを創り、ゲームをすすめることができた。
中	1～3	音楽	④	合唱	男女の違い関係なし、自分の声や歌いたいパートを選択できるようにし、自分の歌いたい感じが出せるよう学習した。
中	1～3	体育	④	ダンス	男女関係なく、グループを構成し、発表した。
中	1～3	体育	④	球技（卓球、バドミントン）	男女の性差に関わらず、ローテーションしながら男女混合で、ゲームを行った。技能差がある対戦相手だと、取りやすいボールを返し、技能差のない相手には本気で戦うなど、充実した活動となった。
中	1～3	体育	④	球技	男女混合チームをつくり、練習や試合を行っている。
中	1～3	特別活動	①④	体育祭	縦割り班対抗の体育祭は、学年も男女も関係なく、各競技のペアや出場順を決め、協力し合いながら練習することができた。
中	1～3	特別活動	①	生徒会役員決め	会長・副会長や委員長を男女のくくりなしで募り、決定した。
中	1～3	行事	②③	体育祭	応援団は男女問わず募り、団員たちが自分たちで役割や仕事内容を決めた。
中	1～3	行事	①④	体育祭、学年種目等	男女によって差がなく、混合チームでできる種目を考え実践。係など男女問わずに募集する。

男女共同参画授業実践集計（2020）

校種	学年	授業内容	種類 ①②③④	題材	実践内容
中	1～3	行事	④	体育祭	応援団は男女問わず募り、団員たちは自分たちで相談して、役割や仕事内容を決めることができた。
中	1～3	行事	④	生徒会種目	学級から選出される人数に男女別の規定を設けないで行った。種目を考える際に、体格・体力で左右されない種目をだすようにした。
中	1～3	学級活動	①②	男女共同参画	資料をもとに職業に男女の区別がなくなっていることや、以前より家庭内の家事の役割分担がされている実態を学んだ。
中	1～3	学級活動	④	レクリエーション	男女混合で卓球やドッチボールを行い、学級内のきずなを深めることの大切さを学んだ。
中	1・2	音楽	④	合唱	男女でパートを分けず、歌いやすい高さのパートを選んで歌った。
中	特3	技術家庭	④	物づくり	男女一緒に技術科では、はんだこてを使用しミニロボット、家庭科では手縫いでパッチワークの制作を楽しみにしながら活動することができた。
小・中	1～6 1～3	体育	④	球技（テニス、サッカー）	男女混合且つ教員も参加するチームで、パス練習や試合を行った。個人の技能に着目し、どのように仲間の良さを活かせばいいかなど、戦略を考えさせ、チームワーク向上を目指した。